

消費税増税の「リスク」に関する有識者会議

～合理的な判断を支援するインフォームドコンセントのために～

日時：令和元年 5月21日(火)13:00～15:00

場所：衆議院第二議員会館第4会議室

議事概要

岩田規久男元日本銀行副総裁からの開会あいさつの後、40名の有識者コメントを一つずつ解説し、15名の有識者による意見交換を経て、以下の四点が主たる合意事項であることが確認された。

- 1) 現時点は消費税増税のタイミングとして最悪である
- 2) そのタイミングでの消費税増税は、日本経済に対して、マクロ、ミクロ両面から破壊的影響を与える
- 3) その結果、消費税増税の目的である財政再建の基準からして、最悪の悪影響が生ずる
- 4) それらに加えて、消費税増税には公平性の観点から極めて深刻な問題がある

以上四点を申し添えたうえで、四十名の有識者コメントを、本会議終了直後の15時15分に、首相官邸に持参し、消費税増税についての政治判断において、本会議の消費税増税のリスクについての諸所見を適切にご配慮いただくことを要請することを、改めて確認した。

以上

(文責・藤井聡)

出席者（五十音順）

- 青木泰樹 京都大学レジリエンス実践ユニット特任教授、シュンペーター研究・現代日本経済論
- 浅田統一郎 中央大学経済学部教授、マクロ経済学
- 池戸万作 経済政策アナリスト、経済政策・日本経済論
- 井上智 駒澤大学経済学部准教授、マクロ経済学
- 岩田規久男 前日本銀行副総裁、上智大学・学習院大学名誉教授、経済学
- 浦野広明 立正大学法学部客員教授、税法学
- 尾上修悟 西南学院大学教授、国際金融論・世界経済論・世界経済史
- 小野盛司 日本経済復活の会・会長、経済学、進化生物学、理論物理学
- 菊池英博 日本金融財政研究所所長、経済学
- 湖東京至 元静岡大学教授・税理士
- 近藤駿介 金融・経済評論家、元ファンドマネージャー
- 榎原可人 Soleil Global Advisors Japan 株式会社インベストメント・ディレクター、エコノミスト
- 島倉原 株式会社クレディセゾン主任研究員、マクロ経済分析・経済政策論・景気循環論
- 塚崎公義 久留米大学教授、経済予測・日本経済論
- 藤井聡 京都大学大学院教授・元内閣官房参与、公共政策学